専門　英語

学校番号	3020

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	英語表現	3	第３学年	Attainable English Expression Ⅱ（第一学習社） Cutting Edge 2020 (エミル出版) 入試必携英作文 Write to the Point (数研出版) システム英語長文 頻出問題２ Standard（駿台文庫）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語表現の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「英語理解」（３単位）及び「英語表現」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

①話すこと		②書くこと		③聞くこと		④読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・病院や役所など公共の施設において、自分の要求することを正確に説明して、必要な手続きを滞りなく済ませることができる。 ・論点の明らかな英文を読み、また、話された英文を聞いて、それぞれのポイントを捉えて、その概要を簡潔に話すことができる。	英語理解 ・ペアトーク ・プレゼンテーション ・スピーキングテスト 英語表現 ・ペアトーク ・プレゼンテーション	・複数の段落で、序論・本論・結論を意識して､時間をかけた修正を経て､自分の意見をわかりやすく書くことができる。 ・自分の良く知っているトピックに関して､参考文献やインターネットなどから情報を収集し、それをまとめた文章を書くことができる。	英語理解 ・ライティングテスト 英語表現 ・パラグラフライティング ・エッセイライティング ・ライティングテスト	・自分の得意とする分野に関する自然な速さで話されるスピーチや会話（３～５分）を聞いて、ポイントをつかみながら内容を理解することができる。 ・自然な速さで標準的な発音で話されるテレビ番組や映画の母語話者同士の会話の要点を理解することができる。	英語理解 ・リスニングテスト ・ライティングテスト 英語表現 ・リスニングテスト ・ライティングテスト	・まとまりのある英文を後戻りすることなく一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら、全体の要旨を理解することができる。 ・難しい部分を読み返すなどしながら、よく知っている分野の説明書や記事などを詳しく理解できる。	英語理解 ・リーディングテスト ・音読テスト ・ライティングテスト 英語表現 ・ライティングテスト

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元(配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT31 Paragraph Structure (6 時間)	パラグラフの構成	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラグラフの構成を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・パラグラフの構成・つなぎ表現を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・パラグラフの構成・つなぎ表現を意識しながら，英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		パラグラフを適切に書いたり話したりする.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・英語のパラグラフは複数のセンテンスで構成され，それらセンテンスにはそれぞれ役割があることを理解している. ・つなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		パラグラフの文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・つなぎ表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。

		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・つなぎ表現にはセンテンスを適切に連結し，パラグラフをより理解しやすくする働きがあることを知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT32 Linking Words (6 時間)	つなぎの語句	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラグラフの構成・つなぎ表現を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・つなぎ表現を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・つなぎ表現を用いて，英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		つなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりする	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・順序のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		つなぎ表現を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・順序のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・つなぎ表現を知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT33 Listing (6 時間)	列挙を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		. 列挙・時間的順序の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・列挙・時間的順序の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・列挙・時間的順序の内容	・話す、書くといった言語活動を観察する。

				を，つなぎ表現を用いて，英語で表現しようとしている.	
		「英語表現の能力」			
		列挙・時間的順序のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりする.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・列挙・時間的順序のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		列挙の表現を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・列挙の表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・列挙を表すつなぎ表現を知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT34 Giving Examples / Adding (6 時間)	例示・追加の表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		例示・追加の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・例示・追加の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		例示・追加表現を適切に用いて書いたり話したりする.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・例示・追加のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		例示・追加のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・例示・追加のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった

					言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・例示・追加を表すつなぎ表現を知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT35 SpaceOrder / Time Order (6 時間)	空間関係・時間関係	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		空間・時間の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・空間・時間内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・空間・時間の内容を，つなぎ表現を用いて，英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		空間・時間表現を適切に用いて書いたり話したりする.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・空間・時間表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		空間・時間のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・空間・時間のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・空間・時間を表すつなぎ表現を知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT36	原因と結果	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

Cause / Effect (8 時間)		原因と結果の内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・原因と結果を表す内容を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・原因と結果を表す内容を，つなぎ表現を用いて，英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		原因と結果のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりする.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・原因と結果のつなぎ表現を適切に用いて書いたり話したりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		原因と結果のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・原因と結果のつなぎ表現を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・原因を表すつなぎ表現，結果を表すつなぎ表現を知っている. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT 37 Comparison / Contrast (8 時間)	類似・比較、相違・対照を表す表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		類似・比較、相違・対照を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・類似・比較、相違・対照を理解・活用するため，聞き取りや音読，言語活動に積極的に取り組んでいる. ・類似・比較、相違・対照を用いて，英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		類似・比較、相違・対照を理解して活用する.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・類似・比較、相違・対照の表現を理解できる. ・類似・比較、相違・対照の表現を理解して活用できる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。

		「英語理解の能力」			
		類似・比較、相違・対照を用いた文章を読んだり聞いたりする.	・TASKA を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	類似・比較、相違・対照を用いた文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し, その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・自分の選んだトピックに関し, その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT 38 Essay Writing (8 時間)	エッセーライティング	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		エッセーを書くする際に有用な論理展開を理解・活用するため, 聞き取りや音読, 言語活動に積極的に取り組む.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・エッセーを書く際に有用な論理展開を理解・活用するため, 聞き取りや音読, 言語活動に積極的に取り組んでいる. ・エッセーを書くにあたり, 適切な論理展開を用いて, 英語で表現しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		エッセーを書く, 典型的な論理展開のパターンを理解して活用する.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・英語の文章は複数のパラグラフで構成され, それらパラグラフにはそれぞれ役割があることを理解できる. ・英語でエッセーを書く際の, 典型的な論理展開のパターンを理解して活用できる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		エッセー文章を読んだり聞いたりする.	・TASK A を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・エッセー文章を読んだり聞き取ったりできる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し, その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・自分の選んだトピックに関し, その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テ

					ストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT 39 Presentation (12 時間)	プレゼンテーション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		プレゼンテーションに積極的に参加する.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・プレゼンテーションにおける発表の仕方について, さまざまな工夫を試みようとしている. ・発表を行う側として, さらには聞く側として, プレゼンテーションに積極的に参加しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		プレゼンテーションにおいて, 論理的に説明する. またその後の質疑応答において, ポライトネスに配慮して質問する.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・プレゼンテーションにおいて, 与えられたトピックについて, 情報や意見, 提案などをわかりやすく提示して説明できる. ・プレゼンテーションにおいて, 言語ならびに非言語に関する留意点を意識して発表することができる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		クラスメートのプレゼンテーションを聞いて, 内容を正確に理解する.	・TASK A を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・提示された英文を読んで, トピックやそれに関する情報や意見, 提案などを理解できる. ・クラスメートのプレゼンテーションを聞いて, 内容を正確に理解できる. また, 適切に評価できる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し, その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・プレゼンテーションに関して基本的な流れや論理展開, 注意点を理解している. ・プレゼンテーションに関してスライドの効果的な使い方を理解している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
UNIT 40 Discussion (12 時間)	ディスカッション	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ディスカッションに積極的に参加する.	・Lecture Room でペアやグループで準備を進める。 ・ペアやグループで意見をまとめる。	・ディスカッションにおける準備の仕方について, さまざまな工夫を試みようとしている. ・ディスカッションに積極的に参加し, 適切に評価しようとしている.	・話す、書くといった言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			

		ディスカッションにおいて，互いの意見を尊重しながら建設的に自分の意見を述べる.	・TASK A,を使って英語で質問に答える。 ・TASk A を使って英語で意見を述べる。 ・TASK B を使ってグループでディスカッションする。	・ディスカッションにおいて，互いの意見を尊重しながら自分の意見を述べることで，議論の質を高めることに貢献できる. ・ディスカッションにおいて，それぞれの役割に応じた発言することができる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「英語理解の能力」			
		ディスカッションにおいて，クラスメートの意見を聞いて，内容を正確に理解する.	・TASK A を読んで理解する。 ・Actimg Out で英語を聞き、ディクテーションをする。	・提示された英文を読んで，参加者それぞれの意見や最終的な決定事項を理解できる. ・ディスカッションにおいて，クラスメートの意見を聞いて，内容を正確に理解できる. また，適切に評価できる.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得する.	・自分で選んだトピックに関して、調べ学習をする。 ・グループで発表し、成果をまとめる。	・ディスカッションに関して基本的な流れや注意点を理解している. ・自分の選んだトピックに関し，その背景知識や語彙・表現を習得している.	・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を観察する。 ・話す、書く、聞く、読むといった言語活動を、小テストを用いてチェックする。